

Yahooなどの迷惑フォルダに入りやすく

無料レポートスタンドからの読者リストのインポートもしてくれる

待望の独自配信サービス

独自メール配信 **neo**

独自メール配信 NEO インストールマニュアル

さくらインターネット バージョン

<http://www.sakura.ne.jp/>

このマニュアルでは、3つのステップで、NEOのインストール～基本的な設定を行います。

ステップ1: データベースを作成する

ステップ2: ソフトをインストールする

ステップ3: 全体の設定をする

ステップ1: データベースを作成する

NEOは、読者などのデータ管理に、安定性、快速性の高い「データベース」を利用します。NEOをインストールする前に、この「データベース」を準備しておきましょう。

(ご注意!!)

既にご利用中のサーバーにインストール予定の方へ。

NEOのインストールには、ひとつのデータベースを丸ごと利用する必要があります。

さくらインターネットの共用サーバーでは、1アカウントにつき1つしかデータベースを持っていないため、既にブログなどでデータベースを利用している場合、そのままインストール作業を行うと、データベースが上書きされ、ブログなどが利用できなくなります。

他のサーバー、アカウントをご用意いただくか、既存のデータベースが上書きされることをご了承のうえ、以下作業を行ってください。

1-1 コントロールパネルにログインする。

[こちらのページ](#)にアクセスし、

ドメイン名
パスワード

を入力し、「送信する」ボタンを押してください。



ドメイン名、パスワードは、さくらインターネットからの、「仮登録完了のお知らせ」又は「登録完了通知書」というメールに書かれています。

1-2 データベースを作成する。

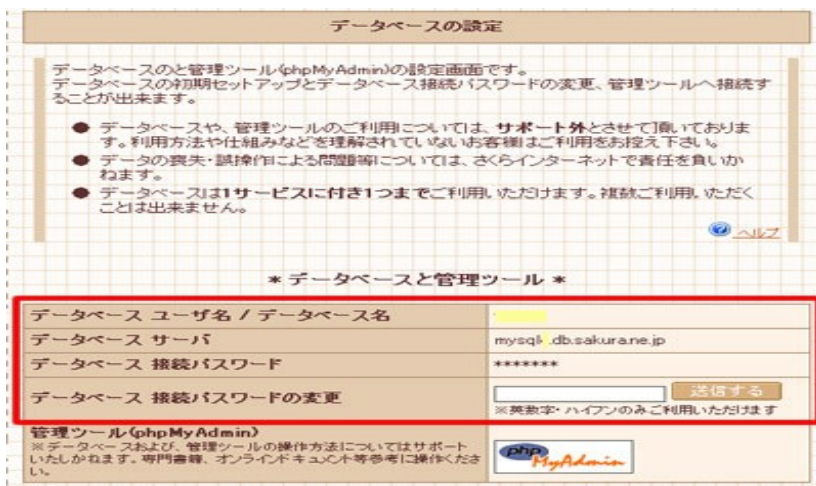
コントロールパネルの左メニューにある「データベースの設定」をクリックしてください。

「データベースの作成」と書かれたページが表示されます。

「データベースの接続パスワード」の欄に、適当なパスワード(半角英数字)を入力し、「送信する」ボタンを押してください。

ここで入力した「データベースの接続パスワード」を「④上記ユーザのパスワード」として、メモ帳などに記録しておいてください。(NEOのインストール時に入力します)

1-3 作成したデータベースの情報を記録する



作成完了すると、このように、作成したデータベースの情報が表示されます。

「データベース ユーザ名」の内容を「③ユーザー名」「データベース名」の内容を「②データベース名」「データベース サーバ」の内容を「①サーバー/ホスト」として、メモ帳などに記録しておいてください。(NEOのインストール時に入力します)

ステップ 2: ソフトをインストールする

続いて、ソフトをインストールしていきます。

2-1 ソフトをダウンロードする。



① [NEO 会員ページ](#) にアクセス。

ログインフォームからログインしてください。



② ログインすると、画面上部にリンクが表示されます。

「メニュー」に進んでください。



③メニューページが表示されます。

「[NEOを使い始める](#)」と書かれた部分をクリックしてください。



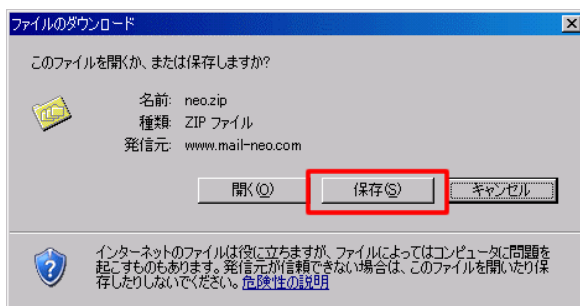
④NEOの説明ページが表示されます。

「[\(インストールタイプ希望の方はこちらへ\)](#)」と書かれた部分をクリックしてください。



⑤ソフトのダウンロードページが表示されます。

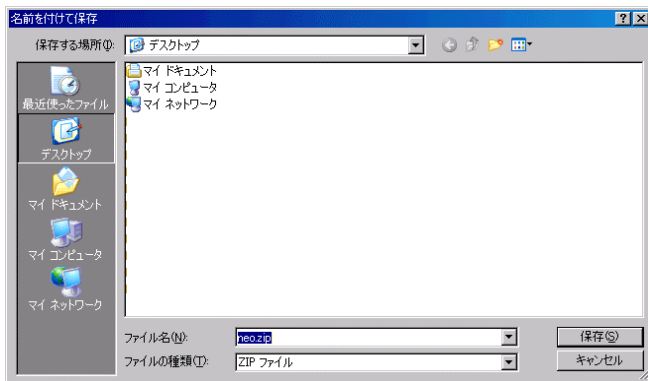
「[独自メール配信 NEO ソフトのダウンロード](#)」と書かれた部分をクリックしてください。



⑥「開く」「保存する」「キャンセル」を選択する画面が表示されます。

「保存」を選択してください。

(ご利用のOS,ブラウザによって、多少文言が違いますが、「保存」に近いものを選択してください。)



⑦保存先を選択する画面が表示されます。
適当な保存場所を選択し、「保存」ボタンを押してください。

※ここではデスクトップに保存していますが、ご自身がわかりやすい場所であれば、保存先はどこでも構いません。

⑧「⑦」で選択した保存場所に、「neo.zip」というファイルができています。

zip形式で圧縮されていますので、解凍してください。

※最近のパソコンでしたら、ファイルを右クリック⇒解凍、で解凍できます。

出来ない場合は、[このような解凍ソフト](#)を利用してください。

解凍すると、「neo」というフォルダのなかに、

- ・「neo」というフォルダ ※中身はカラですが、問題ありません。
- ・「neo.html」というファイル
- ・「neo_install_system.php」というファイル

ができています。

(要注意!)

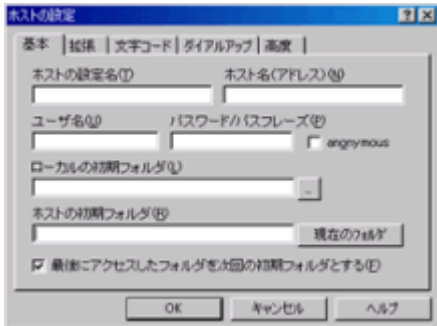
上記のフォルダ、ファイルの名前は絶対に変更しないでください。

(変更するとソフトが動かなくなる場合があります)

2-3 ファイルをサーバーにアップロードする

解凍してできたフォルダ、ファイルを、FTPソフトを使い、サーバにアップロードします。
※写真は代表的なFTPソフト「[FFFTP](#)」を利用しています。

以下のようにFTPソフトを設定してください。



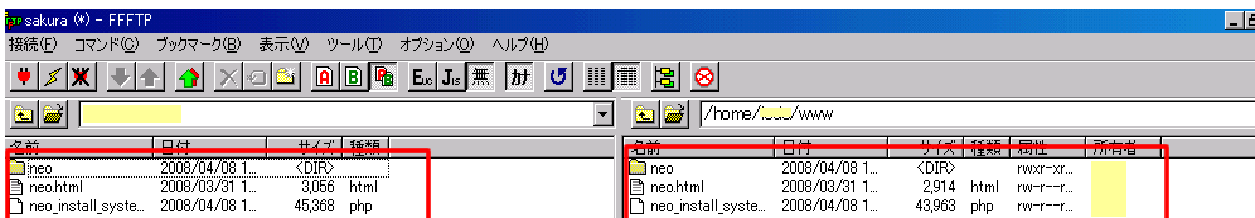
ホストの設定名	何でも結構ですので、あなたが覚えやすい名前をつけてください。
ホスト名	さくらインターネットからの、「仮登録完了のお知らせ」又は「登録完了通知書」に書かれた、「FTP サーバ名」
ユーザ名	さくらインターネットからの、「仮登録完了のお知らせ」又は「登録完了通知書」に書かれた、「FTP アカウント」
パスワード	さくらインターネットからの、「仮登録完了のお知らせ」又は「登録完了通知書」に書かれた、「パスワード」
ローカルの初期フォルダ	ご自身のパソコンの、さきほど解凍してできたファイルがあるフォルダを指定しておくと便利です。よくわからない場合は空欄のまま結構です。
ホストの初期フォルダ	「www」と入力してください。

以上を設定したら、サーバーに接続し、
以下の3つのフォルダ、ファイルをアップロードしてください。

(アップロードするフォルダ、ファイル)

- ・ 「neo」というフォルダ ※中身はカラですが、問題ありません。
- ・ 「neo.html」というファイル
- ・ 「neo_install_system.php」というファイル

2-3 「neo」フォルダのパーミッション(属性)を変更する



⇒アップロード



サーバー側の「neo」フォルダを右クリック⇒属性変更⇒現在の属性を777にして、「OK」ボタンをクリックしてください。

2-4 アップロードしたファイルにブラウザからアクセスする

① [自分のホームページ URL] /neo.html

に、ブラウザ(Internet Explorer 等)からアクセスしてください。

例えば、独自ドメインを利用して、

ホームページアドレスが「<http://www.△△△.com/>」なら、

<http://www.△△△.com/neo.html>

サブドメインを利用して、

ホームページアドレスが「<http://ooo.×××.xxx.com/>」なら、

<http://ooo.×××.xxx.com/neo.html> となります。

インストール手順

1. NEOで利用するためのデータベースをご用意ください。
2. PHPのパスをご確認ください。
3. 同じ階層にある「neo」フォルダのパーミッションを777にしてください。
4. [ここをクリックしてインストールを開始してください。](#)

② このような画面が表示されます。

その他

- [インストールマニュアルはこちらをご覧ください。](#)
- [NEOを再インストールでご利用の場合の注意](#)
- [専用サーバ、VPSでご利用される場合](#)
- [インストール手順4でサーバエラーが表示される場合](#)

画面「1」の作業は前項で済んでいますので、

インストール手順

1. NEOで利用するためのデータベースをご用意ください。
2. PHPのパスをご確認ください。
PHPのパスは、一般的に /usr/bin/php もしくは /usr/local/bin/php の場合がほとんどです。
いくつかのレンタルサーバについては当社で確認しましたので参考にしてください。
 - さくらインターネット
/usr/local/bin/php
 - CORESERVER
/usr/local/bin/php
 - エックスサーバー
/usr/local/bin/php もしくは /usr/bin/php もしくは /usr/bin/php5
 - 使えるねっと
/usr/bin/php
 - SPFD
/usr/bin/php もしくは /usr/local/php5/bin/php
3. 同じ階層にある「neo」フォルダのパーミッションを777にしてください。
4. ここをクリックしてインストールを開始してください。

「2」の「PHPのパスをご確認ください。」という部分をクリックし、ご利用のサーバに該当する「PHPのパスを控えてください。

その他

- インストールマニュアルはこちらをご覧ください。
- NEOを再インストールでご利用の場合の注意
- 専用サーバ、VPSでご利用される場合
- インストール手順4でサーバエラーが表示される場合

画面「3」の作業も前項で済んでいますので、

インストール手順

1. NEOで利用するためのデータベースをご用意ください。
2. PHPのパスをご確認ください。
3. 同じ階層にある「neo」フォルダのパーミッションを777にしてください。
4. ここをクリックしてインストールを開始してください。

「4」の「ここをクリックしてインストールを開始してください。」という部分をクリックしてください。

その他

- インストールマニュアルはこちらをご覧ください。
- NEOを再インストールでご利用の場合の注意
- 専用サーバ、VPSでご利用される場合
- インストール手順4でサーバエラーが表示される場合

③ サーバー情報を入力する画面が表示されます。

レンタルサーバー情報

このソフトを設置するレンタルサーバー、サーバー種別を選択してください。

レンタルサーバー:	さくらインターネット ▼ さくらインターネット 選択肢ご利用のレンタルサーバーがない場合は、名称をご記入ください。
サーバー種別:	共用サーバ ▼
PHPのパス:	/usr/local/bin/php

ローダー

ローダーの組み込み方を選択してください。

組み込み方:	動的に組み込む(通常はこの方式で結構です) ▼
--------	-------------------------

※php.iniに組み込む場合は必ずご覧ください

次へ >>

ここで、

- ・ 「レンタルサーバー：」

の欄には、現在、インストールを試みているサーバーの「さくらサーバー」を選択してください。

- ・ 「サーバー種別：」

は、ご自身のサーバーにあわせてください。

- ・ 「PHP のパス：」

は、先ほど、「2」で控えたパスを入力してください。

- ・ 「ローダー」

については基本的にはそのまま問題ありません。

上記が完了しましたら、「次へ」をクリックください。

2-5 NEO 会員ページのログイン情報を入力する

http://www. [redacted] - システムインストール - Microsoft Internet Explorer

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

NEO会員ページのログイン情報

NEO会員ページのログイン情報を入力してください。
パスワードをお忘れの場合は、[こちらから照会できます。](#)

メールアドレス:

パスワード:

次へ >>

このような画面がでたら、[NEO 会員ページ](#)のログイン情報を入力し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

<上記の画面が表示されない場合>

画面に、

エラー

このファイルと同じ階層にある「neo」というフォルダのパーミッションを777に変更してください。

と表示された場合は、

「2-3 「neo」フォルダのパーミッション(属性)を変更する」

の操作が正常にできていません。

確認/修正のうえ、もう一度アクセスしてください。

画面に、

〇〇〇、このサーバーでは利用できません。

このように表示された場合は、別途、サーバーの設定を変更する必要があります。

・インストールの途中で「PHPのenable_dlオプションがonでないため、このサーバーでは利用できません。」とでた場合

・インストールの途中で「extension_dir= "./"とでた場合

・インストールの途中で「PHPのsafe_modeオプションがoffでないため、このサーバーでは利用できません。」とでた場合

サーバーの変更が出来ない場合は、残念ながらそのサーバーでNEOを動かすことはできません。

すみませんが、他のサーバーをご利用ください。

[動作確認済みサーバー一覧](#)

2-6 管理者ログインパスワード、レンタルサーバー、データベースの設定

以下のように設定してください。

■ 管理者ログインパスワード

管理者ログインパスワード

半角英数字4～12字で、ご希望のパスワードを設定してください。

ここで設定したパスワードで、以後、NEOにログインします。

■ レンタルサーバー情報

レンタルサーバー

ご利用のサーバー会社を選択してください。

選択肢にご利用のレンタルサーバーがない場合は、名称をご記入ください。

サーバー種別

ご利用のサーバーが、共用か、専用か、選択してください。

※よくわからない場合は「共用サーバー」を選択してください。

■ データベース情報

①サーバー/ホスト

「ステップ1: データベースを作成する」で作成したサーバー/ホストを入力してください。

②データベース名

「ステップ1: データベースを作成する」で作成したデータベース名を入力してください。

③ユーザー名

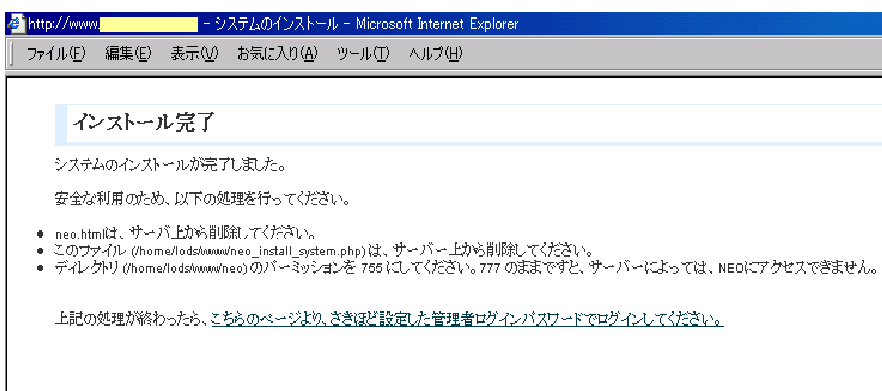
「ステップ1: データベースを作成する」で作成したデータベースのユーザー名を入力してください。

④上記ユーザーのパスワード

上記ユーザーのパスワードを入力してください。

全て入力したら、「次へ」ボタンをクリックしてください。

「インストール完了」と表示されたら、インストールは完了です。



最後に、画面上にあるように、FTP ソフトを使い、

- neo.html の削除。
- neo_install_system.php の削除。
- 「neo」フォルダのパーミッション(属性)を 755 に戻す。

を行ってください。

※これをしないと NEO にアクセスできません。

<上記の画面が表示されない場合>

画面に、

ローダーのインストール

と表示された場合は、

画面上の指示に従って、「ダウンロード」をクリックしてください。

以上でステップ2は終了です。ステップ3に進んでください。

ステップ3: 全体の設定をする

3-1 NEOにログインする

① [自分のホームページ URL] /neo/ に、ブラウザ(Internet Explorer 等)からアクセスしてください。



② 「ようこそ」と書かれたページが表示されます。

「ログイン」と書かれた部分をクリックしてください。



③ 「ログイン」と書かれたページが表示されます。

インストール時に設定した「管理者ログインパスワード」を入力し、「ログイン」ボタンを押してください。

3-2 全体の設定を行う



① このようなページが表示されます。

右側のメニューにある「全体の設定」と書かれた部分をクリックしてください。



②「全体の設定」と書かれたページが表示されます。

以下のように設定してください。

■エラーメールの設定

メール配信時に、エラーが返ってくるメールアドレスを指定します。

普段ご利用のメールアドレスではなく、専用のアドレスをご用意いただく必要があります。

ご利用のサーバーでメールアドレスの作成が可能な場合は、そちらをご利用いただいても構いません。

難しい場合は、以下の方法で、Yahoo!メールのメールアドレスを新規作成し、ご登録ください。

※既にYahoo!メールのメールアドレスを持っている場合も、エラー処理専用のメールアドレスが必要ですので、新たに作成を行ってください。

<Yahoo!メールのメールアドレスを使う方法>

①

[Yahoo!メール](#)のページにある「Yahoo! JAPAN ID を取得」より登録を行ってください。

②

登録が終了し、メールアドレスが作成されたら、[こちらのページの手順に従い](#)、POPアクセスを可能にしておいてください。

※同ページの手順に従って設定を行って下さい。ページ中ほどにある「(2) メールソフトの設定」以降の作業は行う必要がありません。

以上を行ったら、NEOにて、以下のように設定してください。

エラーメールを受信するメールアドレス

作成した Yahoo!メールのメールアドレスを入力してください。

エラーメールを受信する POP サーバ

「pop.mail.yahoo.co.jp」と入力してください。

エラーメールを受信する POP サーバアカウント

作成した Yahoo!メールアドレスの「@yahoo.co.jp」より前の部を入力してください。

エラーメールを受信する POP サーバパスワード

作成した Yahoo!メールアドレスのパスワードを入力してください。

■ メール配信速度に関する設定

メールの配信速度

デフォルト表示(6)のままにしておいてください。

専用サーバー等、サーバースペックに余裕がある場合は、大きい数字にすると、配信速度が上がります。

■ システム全体の設定

ご利用のレンタルサーバー

サーバー種別

インストール時に選択した内容が表示されていますので、このままで結構です。

もしもインストール時に誤って選択していた場合等は、ここで修正してください。

php のパス

配信スクリプト

登録スクリプト

全て、デフォルト表示のままです。

※「配信スクリプト」「登録スクリプト」の入力欄は表示されていない場合もあります。

必要項目を全て入力したら、「登録/更新」ボタンをクリックしてください。

3-3 全体の設定完了

「登録/更新しました。」と表示されたら、全体の設定は完了です。

お疲れ様でした。

以上で、NEOのインストール～基本的な設定は完了です。

さっそく、

「新規メルマガの作成」から、メルマガを作成してください。

その後、メールを配信するには、アクティベーションキーを登録する必要があります。

「アクティベーションキー購入/登録」から進み、まずは「無料トライアル(※)」のキーを使って、いろいろと試していただくのがよいでしょう。

※無料トライアルは、5日間、メール配信50通まで無料でご利用いただけます。

引き続きご利用いただく場合は、通常のアクティベーションキーをご購入/登録してください。

配信通数の制限が解除され、NEOの全ての機能をご利用いただけるようになります。

ご不明な点がありましたら、

問い合わせフォーム：<http://www.mail-neo.com/inquiries/>よりお問い合わせください。

※お問い合わせの内容により、有料となりますので、ご了承をお願い致します。